

製鉄業と港のかかわり

鉄鉱石専用運搬船

鉄の原料である鉄鉱石をオーストラリアやブラジル、インドなどから専用で運搬する船舶です。写真の船は、一度に23万トンを運搬できます。
写真提供=三井造船(株)



主な製鉄所・製紙工場の立地状況



港の近くに多くの工場が立地しています

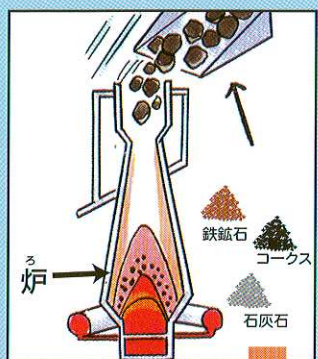


臨海工業地帯全景

ガソリンなどをつくる精油所、発電所、製鉄所などの多くは海外からの原料の輸入にも便利な港の背後や臨海部に多く立地しています。(写真は川崎港)

製鉄所

鉄鉱石は炉のなかでコークスと石灰石とともに高温に熱するなどにより、不純物などを取り除いた強く加工しやすい鉄(鋼)になります。



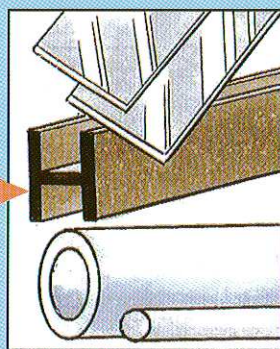
臨海部に立地する製鉄所

写真の山は、海外から輸入した鉄鉱石などが港の背後のストックヤードに一時保管されているところです。

写真提供=(社)時事画報社

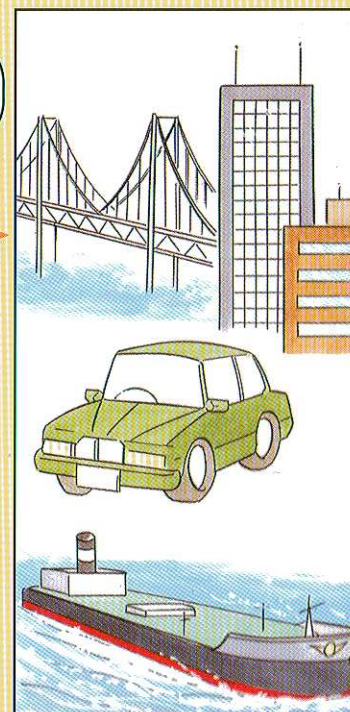


高温に熱せられた鋼はロールで薄く引きのばされたりして鉄製品ができます。



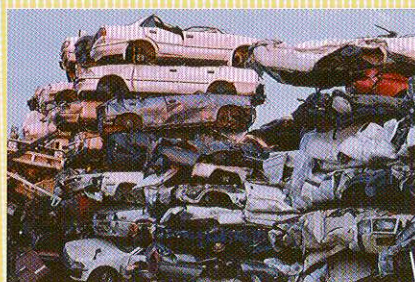
自動車の車体などに用いられる鋼板は、コイル状に巻かれ重量があるので主に船で輸送されます。
写真提供=日鐵物流(株)

工場、造船所、建設現場などへ



鉄製品は、自動車の車体、船、ビル、橋などをつくるために使われています。

役目を終えたら...



役目を終えた自動車のスクラップ



船で輸送される鉄くず(スクラップ)

鉄くずは、鉄の原料として再び利用されることになります。海外に輸出される鉄くずもあります。

鉄製品の原料である鉄鉱石は大型専用船で輸入され、製鉄所で加工されて自動車や船の製造、ビルの建設などに使用される鉄製品となります。また、製品として加工された後も船で出荷されます。最近ではリサイクルが進められていますが、使用後の製品のスクラップも再び鉄の原料として利用されます。

昭和54年6月18日第三種郵便物認可 育て!子どもたち
平成17年3月10日発行 第1299号
定価400円(毎週木曜日発行) 発行所 サンケイ新聞写真ニュースセンター
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-4-2
TEL 03-3231-0531

港② 産業を支える港

鉄鉱石や石炭・チップ(紙の原料となる木くず)などの原料は、その多くが外国から船によってわが国の港に運ばれてきます。そのため、製鉄所や製紙工場などは原料の調達に便利な港の周辺に多く立地しています。

制作協力=21世紀みなとづくり推進実行委員会/国土交通省港湾局 イラスト=CN3

